

# 昭和

1926—1988

太平洋戦争突入や戦後復興、そして高度経済成長による繁栄など、「激動の時代」といわれる昭和は、町にとっても、悲喜こもごも歴史を刻んだ時代だった。南三陸の中核都市として整備が進む中、志津川大火やチリ地震津波災害に遭うなど、町の底力が問われる出来事も相次いだ。昭和30年(1955)合併当時の世帯数は、2,945戸、人口は1万8,316人だった。

## 海は町の宝。東北十景(海岸の部) 第1位に選定される

昭和5年(1930)



荒砥海水浴場

昭和5年8月、河北新報社の東北十景人気投票海岸の部で1位に



袖浜海水浴場(昭和初期)

## 336戸焼失の志津川大火救援に、青年団大活躍

昭和12年(1937)



大火後の作業



松原海水浴場(昭和12年頃)

## 太平洋戦争勃発

昭和16年(1941)



海軍省へ献納された「志津川町民号」



戦時中の防空演習

## 2億年前の歴史「ここにあり。日本最初の魚竜化石発見」

昭和27年(1952)

## 人口1万8316人、戸数2945戸、「志津川町」誕生

昭和30年(1955)



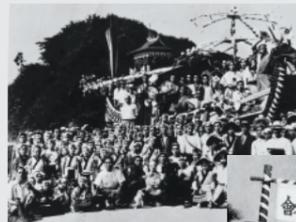
三陸新報 昭和30年3月1日号



合併調印式における3町村長署名(昭和29年12月23日)

## 町民の憩いの場として賑わった映画館「みなと座」

昭和30年代



40年に一度の林の黒船祭り(昭和27年) 第1回志津川体育大会アーケード(昭和17年)

## 市街地を壊滅させ、未曾有の大被害をもたらしたチリ地震津波

昭和35年(1960)



←明治29年6月15日の三陸大津波を伝える臨時増刊「風俗画報」

### 志津川町での出来事

- 昭和2年(1927) 気象観測所を志津川小学校内に設置(昭和40年まで、毎日定時に観測をおこなう)
- 昭和3年(1928) 志津川—米谷間定期自動車増発(5往復)
- 4月 県工事で八幡川両岸に石張砂防工事をおこなう
- ※この頃、水戸辺でカキ養殖組合を組織する
- 昭和4年(1929) 志津川座舞台開き
- 昭和5年(1930) 東北十景・海岸の部で志津川湾が第1位当選(河北新報社主催。投票により選定。志津川の得票数16万6281票。第2位は岩手高田松原)
- 昭和7年(1932) ※大森崎と荒島をつなぐ防波堤工事始まる(12年竣工)
- 昭和8年(1933) 三陸大津波、死傷者22人・流失家屋7戸
- 昭和11年(1936) 志津川漁港修築工事始まる(昭和20年11月竣工)
- 昭和12年(1937) 志津川大火。小学校・郵便局・警察署等336戸焼失、罹災者1500余人。
- 7月 旭製糸株式会社解散
- 昭和13年(1938) 志津川町国民健康保険組合設立
- 昭和16年(1941) 志津川魚市場会社設立、開設権は志津川町/国民学校発足
- 10月 志津川町森林組合設立
- 昭和18年(1943) 志津川実科高等女学校を「町立志津川高等女学校」と改称
- 昭和19年(1944) ※各産業組合・農会が廃止・統合され、「志津川町農業会」が発足
- 昭和22年(1947) 新制志津川中学校・戸倉中学校・入谷中学校開設/公選第1回町・村長選挙。志津川町長・田中完義、戸倉村長・佐々木善三郎、入谷村長・松野孝当選
- 志津川公民館開設
- 昭和23年(1948) 志津川簡易裁判所開庁
- 4月 町立志津川高等女学校が「宮城
- 県志津川高等学校」となり開校する
- 昭和24年(1949) ※志津川税務署廃止
- 昭和27年(1952) ※細浦で日本最初とされる魚竜化石発見
- 昭和28年(1953) 志津川愛鳥会誕生(会長・田中完)
- 昭和29年(1954) 簡易水道工事完成通水式
- 昭和30年(1955) 志津川町・戸倉村・入谷村が合併し、「志津川町」誕生。人口1万8316人、戸数2945戸/荒沢神社の太郎坊が県指定天然記念物となる
- 12月 志津川町社会福祉協議会結成大会
- 昭和31年(1956) 町村合併後、最初の町議会議員選挙
- 4月 志津川保育所創設
- 11月 仙北鉄道バス、志津川—荒砥間開通
- 昭和32年(1957) 荒沢神社所蔵の紺紙金泥大般若経1巻、県指定文化財となる
- 10月 志津川町役場新築落成
- 昭和34年(1959) 仙北鉄道バス、志津川—鴨子間開通
- 昭和35年(1960) チリ地震津波、死者41人・被害総額51億7千万円
- 8月 津波災害による都市計画区画整理事業発足
- 10月 志津川町商工会設立
- 昭和36年(1961) 松原にチリ地震津波災害記念碑建立/志津川小学校完全給食開始
- ※この頃、志津川湾でホヤの養殖始まる
- ※この頃から志津川湾でワカメの養殖が本格的に導入される
- 昭和37年(1962) 志津川町観光協会設立
- 7月 志津川町老人クラブ発足
- 10月 新設の松原グラウンドで志津川地区町民体育大会開催
- 昭和38年(1963) 仙台—志津川間特急バス運行開始
- 12月 チリ地震津波災害復旧事業により、防潮堤・水陸門完成
- 昭和40年(1965) 志津川町章制定
- 3月 翁倉山イヌワシ県指定天然記念物となる
- 10月 志津川町入谷村両森林組合が合併し、「志津川町森林組合」を設立

### 世の中の出来事

- 金融恐慌
- 日本初の地下鉄上野—浅草間開業(27)
- 第1回普通選挙
- 第9回五輪アムステルダム大会で日本初の金メダル獲得(28)
- 満州事変(31)
- 五二五事件
- 満州国建国宣言(32)
- 国際連盟脱退(33)
- 二二六事件(36)
- 日中戦争勃発
- 南京占領
- パリ万国博覧会開催(37)
- 第二次世界大戦勃発
- ノモンハン事件(39)
- 初のテレビドラマ実験放送
- 日独伊三国同盟条約調印(40)
- 真珠湾攻撃
- 日ソ中立条約調印
- ゾルゲ事件(41)
- カイロ宣言(43)
- 学童疎開促進要綱の閣議決定
- 神風特攻隊が初出撃(44)
- 東京大空襲
- 広島、長崎原爆投下
- ポツダム宣言(45)
- 新憲法公布(46)
- 義務教育制度がスタート
- 美空ひばりが12歳で本格歌手デビュー(47)
- 湯川秀樹にノーベル物理学賞(49)
- 朝鮮戦争(50)
- 対日講和条約日米安全保障条約調印(51)
- 自衛庁、自衛隊発足
- マリリン・モンローが新婚旅行で来日(54)
- 伊勢湾台風上陸
- 皇太子殿下、正田美智子さんと御成婚(59)
- 日米新安全保障条約調印(60)
- ベルリンの壁建設(61)
- ケネディ大統領暗殺(63)
- 東海道新幹線開通
- 第18回五輪東京大会
- 「鉄腕アトム」放送開始(64)
- 朝永振一郎博士にノーベル物理学賞(65)